

事業番号	71	事業の名称	高齢者福祉事業	担当部署	部	課
					福祉部	長寿課

事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・食の自立支援事業…給食の宅配による栄養管理、安否確認を行う。 ・家具転倒防止事業…タンス、書棚等家具ひとつにつき器具2個を1組として設置する。 ・寝具洗濯乾燥事業…布団や毛布の洗濯乾燥し、直接利用者宅へ集配する。 ・ホームヘルパー派遣事業…調理、衣類の洗濯、住居等の掃除及び整理整頓、生活必需品の買物等を行う。 	他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況を具体的に記載)	<ul style="list-style-type: none"> ・食の自立支援…瀬戸市、尾張旭市、日進市、豊明市、東郷町など同種事業実施 ・家具転倒防止事業…近隣で同種事業を行っている市町村なし ・寝具洗濯乾燥…瀬戸市、尾張旭市、日進市、豊明市、東郷町など同種事業実施 ・ホームヘルパー派遣事業…瀬戸市、尾張旭市、日進市、東郷町など同種事業実施 																				
事業期間	事業開始年度	-	終了(予定)年度	-																			
事業の対象 (だれ、何に対して)	市内在住の65歳以上の市民等			総事業費	総事業費 (単位:千円)	H24予算	H24決算	H25予算	H25決算	H26予算	<table border="1"> <tr><th colspan="2">評価の見方</th></tr> <tr><td>A</td><td>現行どおり実施</td></tr> <tr><td>B</td><td>事業の改善</td></tr> <tr><td>C</td><td>他事業と統合</td></tr> <tr><td>D</td><td>運営主体の見直し</td></tr> <tr><td>E</td><td>事業の廃止の検討</td></tr> </table>	評価の見方		A	現行どおり実施	B	事業の改善	C	他事業と統合	D	運営主体の見直し	E	事業の廃止の検討
評価の見方																							
A	現行どおり実施																						
B	事業の改善																						
C	他事業と統合																						
D	運営主体の見直し																						
E	事業の廃止の検討																						
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	高齢者等への経済的な支援と健康的な支援等			うち	一般財源	22,532	21,047	22,274	20,189	24,635													
					国費・県費	0	0	0	0	0													
					地方債	0	0	0	0	0													
					その他	0	0	0	0	0													
					受益者負担額	5,308	5,321	5,652	5,282	5,961													

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に に対して)	目的 (いつ、どのような手段を使って)				意図 (対象をどのような状態にしたいか)	事務事業の 実施結果	成果指標	成果			事業費(単位:千円)			評価		
		手段							H24実績	H25実績	単位	成果指標の目標値 設定の根拠	H24予算	H24決算	H25決算の主な内訳 (単位:千円)	評価	評価の説明
		4月~	7月~	10月~	1月~								H25目標値	H25予算			
① 食の自立支援事業	・65歳以上の一人暮らしの者 ・75歳以上の者のみの世帯	年間を通して、宅配給食を必要な方に配達することで				調理等日常生活に支障のある一人暮らしの高齢者等の健康の保持、食生活の改善、日常生活の助長を図るとともに、安否の確認を行う	登録利用者数133人	利用者数	129	月平均 101	人	長久手市第6次高齢者福祉計画及び第5期介護保険事業計画による目標値	10,920	10,659	宅配給食15,116食分	B	サービス内容の検討を行い、利用者数の向上を図る。
② 家具転倒防止事業	・65歳以上の一人暮らしの者 ・75歳以上の者のみの世帯 ・身体障害者手帳2級以上の者 ・療育手帳B判定以上の者 ・精神障害者保健福祉手帳2級以上の者 ・要介護認定で要介護3以上の者	地震時の高齢者等宅において、家具等の転倒等による人的被害の発生を防止するため、市が家具等の転倒防止器具を取付けることで				高齢者等が安心して生活できる環境を整備する	利用者数6人	利用者数	7	6	人	長久手市第6次高齢者福祉計画及び第5期介護保険事業計画による目標値	338	64	防災器具取付 16組分、事前調査6件	B	利用率数が伸びなかったため、市民に対する周知方法の検討を行い、利用者数の向上を図る。
③ 寝具洗濯乾燥事業	・介護保険法第27条における要介護認定で要介護3以上の者又は認知症高齢者一人暮らし高齢者・重度身体障害者・後期高齢者世帯の世帯員	身体的な虚弱等の理由により、寝具を洗濯することが困難である人に対し、寝具洗濯乾燥サービスを行うことで				高齢者及びひとり暮らし高齢者等が快適な生活を送れる	利用人数47人	利用者数	45	47	人	長久手市第6次高齢者福祉計画及び第5期介護保険事業計画による目標値	368	545	寝具洗濯乾燥649	B	市民に対する周知方法の検討を行い、利用者数のさらなる向上を図る。利用者数は毎年ほぼ同じくらいだが、石油の高騰や事業者の撤退により、年々クリーニングの単価が上がっているため事業費増加とした。
④ ホームヘルパー派遣事業	・介護保険法第14条に規定する介護認定審査会において非該当と認定された者で、家族のみでは家族等を行うことが困難な者 ・緊急に家事援助が必要な者で介護保険を申請中の者	家事等が困難で日常生活を営むのに支障がある者に対して、ホームヘルパーを派遣することで				高齢者等が住み慣れた地域の中で安心して生活を営むことができる	延人数 33人	利用者数	4	3	人	長久手市第6次高齢者福祉計画及び第5期介護保険事業計画による目標値	726	647	ホームヘルパー派遣234	B	市民に対する周知方法の検討を行い、利用者数のさらなる向上を図る

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容(H26以降に実施する内容)	事務事業	事業概要
	① 食の自立支援事業	給食宅配曜日の拡大(土日祝)を行う。		
② 家具転倒防止事業	各種郵送物にチラシを同封、及び地域包括等の団体へ情報を提供し、高齢者に対する周知を図る。		H26以降新規に実施する事務事業	
④ ホームヘルパー派遣事業	各種郵送物にチラシを同封、及び地域包括等の団体へ情報を提供し、高齢者に対する周知を図る。			

事業番号	71	事業の名称	高齢者福祉事業	担当部署	部	課
					福祉部	長寿課

事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・デイサービス事業…自宅からデイサービスセンターまで送迎し、日常動作訓練や趣味活動の提供を受け、身体的な機能の低下を防ぎ、生きがいのある生活を図る。 ・緊急通報システム事業…緊急時にボタンを押すだけで、通報センターから消防本部等に通報され、救助等を行う。 ・徘徊高齢者等家族支援事業…専用端末機を貸出し、徘徊時にその位置を検索し、早期発見及び保護を行う。 ・防犯対策事業…玄関前等にセンサーライトを取り付ける。 	他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	<ul style="list-style-type: none"> ・デイサービス事業…瀬戸市尾張旭市、日進市、豊明市など同種事業実施 ・緊急通報システム事業…瀬戸市、尾張旭市、日進市、豊明市、東郷町で同種事業実施 ・徘徊高齢者家族支援事業…瀬戸市、尾張旭市、日進市、豊明市、東郷町など同種事業実施 ・防犯対策事業…近隣で同種事業を行っている市町村なし 																																					
事業期間	事業開始年度	-	終了(予定)年度	-																																				
事業の対象 (だれ、何に対して)	市内在住の65歳以上の市民等																																							
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	高齢者等への経済的な支援と健康的な支援等																																							
総事業費																																								
<table border="1"> <tr> <td>総事業費 (単位:千円)</td> <td>H24予算</td> <td>H24決算</td> <td>H25予算</td> <td>H25決算</td> <td>H26予算</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>22,532</td> <td>21,047</td> <td>22,274</td> <td>20,189</td> <td>24,635</td> </tr> <tr> <td>国費・県費</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>受益者負担額</td> <td>5,308</td> <td>5,321</td> <td>5,652</td> <td>5,282</td> <td>5,961</td> </tr> </table>					総事業費 (単位:千円)	H24予算	H24決算	H25予算	H25決算	H26予算	一般財源	22,532	21,047	22,274	20,189	24,635	国費・県費	0	0	0	0	0	地方債	0	0	0	0	0	その他	0	0	0	0	0	受益者負担額	5,308	5,321	5,652	5,282	5,961
総事業費 (単位:千円)	H24予算	H24決算	H25予算	H25決算	H26予算																																			
一般財源	22,532	21,047	22,274	20,189	24,635																																			
国費・県費	0	0	0	0	0																																			
地方債	0	0	0	0	0																																			
その他	0	0	0	0	0																																			
受益者負担額	5,308	5,321	5,652	5,282	5,961																																			
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">評価の見方</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>現行どおり実施</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>事業の改善</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>他事業と統合</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>運営主体の見直し</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>事業の廃止の検討</td> </tr> </table>					評価の見方		A	現行どおり実施	B	事業の改善	C	他事業と統合	D	運営主体の見直し	E	事業の廃止の検討																								
評価の見方																																								
A	現行どおり実施																																							
B	事業の改善																																							
C	他事業と統合																																							
D	運営主体の見直し																																							
E	事業の廃止の検討																																							

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に に対して)	目的 (いつ、どのような手段を使って)				意図 (対象をどのような状態にしたいか)	事務事業の 実施結果	成果指標	成果			事業費(単位:千円)			評価			
		手段							成果指標の目標値 設定の根拠	単位	H24実績	H25実績	H25目標値	H24予算	H24決算	H25決算の主な内訳 (単位:千円)	評価	評価の説明
		4月~	7月~	10月~	1月~									H25実績	H25予算			
⑤	デイサービス事業					生きがいのある生活と社会参加を促進し、高齢者福祉の増進を図る	利用者数 3人	延利用者数	3	人	長久手市第6次高齢者福祉計画及び第5期介護保険事業計画による目標値	875	1,177	977	B	利用者数が伸びなかったため、市民に対する周知方法の検討を行い、利用者数の向上を図る。		
		家に閉じこもりがちなひとり暮らしの高齢者等が、日常動作訓練活動等の提供を受け、身体的な機能の低下を防ぐことで						1			875	977		拡充				
								15			1,000			維持				
⑥	緊急通報システム事業					日常生活上の不安を軽減し、円滑な救助及び援助を行い、もって福祉の増進を図る	利用者数 147人	利用者数	135	人	長久手市第6次高齢者福祉計画及び第5期介護保険事業計画による目標値	8,343	7,690	8,256	A	モバイル版を導入したことで、携帯電話のみの方でも利用いただけるようになり、利用者数が伸びた。また、今後センサー付き機器の導入も予定しているため、事業費は増加とした。		
		在宅のひとり暮らし高齢者等の急病、事故等の緊急事態に対処するため緊急通報システムを実施設置することで						147			7,954	8,256		拡充				
								125			9,592			増加				
⑦	徘徊高齢者等家族支援事業					徘徊癖の見られる認知症の高齢者や知的障害者等を介護する家族及び保護者が安心して介護できる環境を整備する	利用人数 2人	利用者数	2	人	長久手市第6次高齢者福祉計画及び第5期介護保険事業計画による目標値	378	131	32	B	利用者数が少ないため、市民に対する周知方法の検討を行い、利用者数の向上を図る。		
		次のいずれかの人を介護する家族 1 徘徊癖の見られる認知症高齢者 2 知的障がい者 専用端末機を貸出し、徘徊時にその位置を検索し、早期発見及び保護を図ることで						2			314	32		拡充				
								6			150			維持				
⑧	防犯対策事業					高齢者宅への侵入盗などによる犯罪被害を防止するため、高齢者の申請に基づき、市が防犯器具を取り付けることにより、高齢者が安心して生活できるまちづくりを推進する	利用者数 11人	利用者数	10	人	長久手市第6次高齢者福祉計画及び第5期介護保険事業計画による目標値	584	134	149	B	市民に対する周知方法の検討を行い、利用者数のさらなる向上を図る。		
		満65歳以上のひとり暮らしの人 満75歳以上のみの世帯 玄関前等にセンサーライトを取り付けることで						11			328	149		拡充				
								45			200			維持				

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容(H26以降に実施する内容)	事務事業	事業概要
	⑤	デイサービス事業		
⑦	徘徊高齢者等家族支援事業	各種郵送物にチラシを同封、及び地域包括等の団体へ情報を提供し、高齢者に対する周知を図る。		
⑧	防犯対策事業	各種郵送物にチラシを同封、及び地域包括等の団体へ情報を提供し、高齢者に対する周知を図る。		

H26以降新規に実施する事務事業

事業番号	71	事業の名称	高齢者福祉事業	担当部署	部	課
					福祉部	長寿課

事業の目的・概要	高齢者に対し、専門的な知識・技術を要しない軽度な日常生活支援等をワンコインで行う。	他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	近隣で同種事業を行っている市町村なし
----------	---	------------------------------------	--------------------

事業期間	事業開始年度	平成25年度	終了(予定)年度	-			
事業の対象 (だれ、何に対して)	市内在住の65歳以上の市民等						
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	高齢者等への経済的な支援と日常的な支援等						
総事業費							
総事業費 (単位:千円)		H24予算	H24決算	H25予算	H25決算	H26予算	
うち		一般財源	22,532	21,047	22,274	20,189	24,635
		国費・県費	22,532	21,047	22,274	20,189	24,635
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
受益者負担額			5,308	5,321	5,652	5,282	5,961

評価の見方	
A	現行どおり実施
B	事業の改善
C	他事業と統合
D	運営主体の見直し
E	事業の廃止の検討

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に に対して)	目的 (いつ、どのような手段を使って)				意図 (対象をどのような状態にしたいか)	事務事業の 実施結果	成果指標	成果			事業費(単位:千円)			評価					
		手段							成果指標の目標値 設定の根拠	単位	H24実績	H25実績	H25目標値	H24予算	H24決算	H25予算	H25決算	H25決算の主な内訳 (単位:千円)	評価	
		4月~	7月~	10月~	1月~															事業規模
⑨	ワンコインサービス事業 <small>・満65歳以上のひとり暮らし高齢者 ・満75歳以上のみの世帯</small>					住み慣れた地域で安心して暮らせる環境を整え、また、高齢者に対する経済的な負担の軽減を図る	延利用者人数62人	利用者数	-	62	人	実績による目標値	-	-	101	19	ワンコインサービス事業補助金19	B	事業が使いやすくなるようサービス内容や時間等を検討する。また、市民に対する周知方法の検討を行い、利用者数の向上を図る。	
⑩																				
⑪																				
⑫																				

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容(H26以降に実施する内容)	H26以降新規に実施する事務事業	事務事業	事業概要
	⑨	ワンコインサービス事業		サービス内容の拡大や方法を検討する。各種郵送物にチラシを同封、及び地域包括等の団体へ情報を提供し、高齢者に対する周知を図る。	